

## 〔国際会議開催〕

申請者	東京工業大学 教授 佐伯 元司	2165006
国際会議名称	The 35th International Conference on Conceptual Modeling (ER2016)	
開催期間	2016 年 11 月 14 日～11 月 17 日	
開催場所	長良川国際会議場(岐阜県岐阜市)	
申請者の役割	大会委員長	

## 概要：

本国際会議は、ソフトウェア工学、データベース工学、情報システム工学の 3 つの領域の共通の基盤技術であるモデリング技術に関するアイデアや成果、実践経験等を発表・議論し、知識の共有を行うことを目的としている。この分野での現在の技術の発展は大きなものがあり、クラウドコンピューティング、ビッグデータ、セマンティック Web、SNS、セキュリティ技術など、新しい技術が創出されており、それらの中でモデリング技術の発展が不可欠であり、現在の技術や経験知のグローバルな視点での共有や議論が日本の学界、産業界に必要となっている。今回の会議では、世界の研究者や実務者と、日本側との交流を促進し、また日本ならではの分野のモデリング技術を世界に発信していき、世界的に発展していくことを目的としている。

概念モデリングに関する技術の世界最先端の発表や講演が第一線の研究者によって多数発表されたことにより、国内外の多くの研究者や学生が新たな知見を得ることができ、個々の研究者や学生との交流が非常に活発に行われた。特に参加者 148 名のうち 63% と過半数が海外からであり、世界的な技術や経験の交流の場となった。日本の技術については、セキュリティやプライバシーのモデリングなど独自の技術を発信でき、ポスター、博士シンポジウム発表など若い研究者の優れた発表があり、会期中に行われた Steering Committee Meeting の席上でも、これらの日本の貢献に対して賛辞があり、今後の継続が要請された。この分野の日本の活躍が指摘されたことからわかるように、この分野における日本のプレゼンスを示すことができた。